

Tech Source 社 グラフィックカード GFX 550e と
Rextron 社 KVM コンソール・ドロワ Model HKS10 と
SPARC Enterprise T5220 の
接続検証結果報告書

株式会社 昌新
技術部

1. 作業実施概要

Tech Source 社のグラフィックカード GFX 550e と、Rextron 社 KVM コンソール・ドロワ Model HKS10 と、SPARC Enterprise T5220 との 接続・動作確認を実施致しました。

2. 被検証装置

品名	型名	記事
グラフィックカード Raptor GFX 550e	19-0156-02	RoHS 表記有り
KVM コンソール・ドロワ Model HKS10	HKS10-IUM8D	



Raptor GFX 550e



HKS10-IUM8D

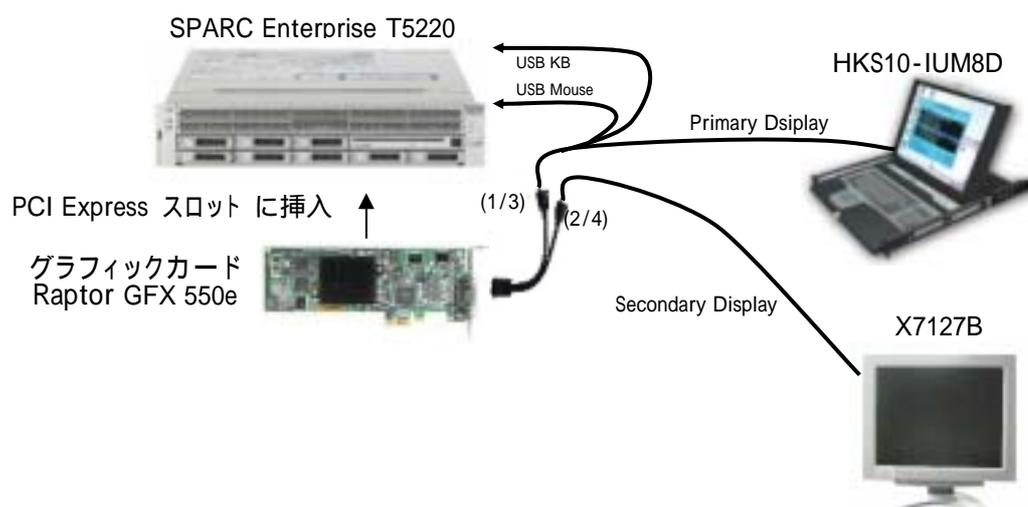
3. 作業期間

2008年5月19日～23日

4. 作業場所

Platform Solution Center 30F マシンルーム

5. 実施システム構成 (概要)



- (1) High Resolution PCI Express Graphics Board (GFX 550e)
- (2) Primary Display , K/B, Mouse (HKS10-IUM8D)
- (3) Secondary Display (X7127B:富士通製)
- (4) SPARC Enterprise T5220 (Solaris 10 OS Release 5.10)

6. 検証項目

- (1) SPARC Enterprise T5220 を起動後、コンソール画面が HKS10-IUM8D の画面から確認出来る事。
- (2) デュアルモニター設定後、2 画面にまたがって、画面表示、カーソル移動 等が、出来る事。

7. 接続手順

次の手順により、SPARC Enterprise T5220 と接続します。

- a. T5220 の電源を OFF します。
- b. グラフィックカード GFX 550e を T5220 の PCI Express スロットに挿入します。
- c. GFX 550e ビデオ信号出力コネクタ(1/3) へ、HKS10-IUM8D 専用ケーブルのコンピュータ側ビデオ入力コネクタ を接続します。
- d. T5220 の USB ポートへ、HKS10-IUM8D 専用ケーブルのコンピュータ側 USB K/B, USB Mouse のコネクタ を接続します。
- e. HKS10-IUM8D 専用ケーブルの HKS 側を HKS10-IUM8D 入力側へ接続します。
- f. GFX 550e ビデオ信号出力コネクタ(2/4) へ、X7127B ディスプレイ信号ケーブルを接続します。
- g. T5220 の電源を ON し、起動し、グラフィックカード GFX 550e のドライバーソフトウェアのインストールします。インストール詳細は、補足資料「グラフィックカード GFX550e ドライバーソフトウェアのインストール」を参照願います。

8. 検証結果

- (1) グラフィックカード GFX 550e の認識は、SPARC Enterprise T5220 起動後、prtconf 及び、マシン管理メニュー (madmin) -> 1. ハードウェア構成表示 -> 1. ハードウェア構成情報の表示 or 2. ハードウェア構成情報の詳細表示から確認致しました。

prtconf のケース

```
┆  
┆ pci, instance #10  
┆   pci, instance #1  
┆     TSI,mko, instance #0  ←←← 追加実装した GFX 550e  
┆   pci, instance #11  
┆
```

ハードウェア構成情報の詳細表示のケース

```
┆  
┆ pci1 Compatible:pciex104c,8231.2  
┆   TSI,mko0 Model:GFX550  ←←← 追加実装した GFX 550e  
┆
```

- (2) システムコンソールの入出力設定変更を行い、グラフィックカード GFX550e 経由 HKS10-IUM8D の LCD モニターとキーボード・マウスとで、入出力、出来る事を確認致しました。

ローカルグラフィックスモニター/USB キーボードおよびマウスを使う時には、

```
setenv output-device screen  
setenv input-device keyboard  
reset-all
```

と設定する事で、確認できました。

元に戻す(シリアル管理ポートおよびネットワーク管理ポート)には、

```
setenv output-device virtual-console  
setenv input-device virtual-console  
reset-all
```

と設定します。

- (3) デュアル画面表示は、付属ユーティリティー mkoconfig を使い、デュアル画面設定を再定義し、画面移動、画面またがり表示、マウス移動等の良好な動作を確認致しました。
この度の、検証において、Secondary Display を富士通製 X7127B を使用しましたが、他のモニターでは、表示されない場合もありえます。(お問い合わせください。)

- (4) 補足資料として

[A] グラフィックカード GFX 550e ドライバーソフトウェアのインストール

[B] デュアル画面設定

を添付いたしました。

お問合せ先

株式会社昌新

情報システム営業部 (担当: 浅利)

TEL: 03-3270-5926

E-mail: IS@shoshin.co.jp

URL: <http://www.shoshin.co.jp/c/tsi/index.html>

9. 補足資料

[A] グラフィックカード GFX550e ドライバソフトウェアのインストール

T5220 の電源 OFF 状態で、グラフィックカード GFX550e を T5220 へ実装します。

(HKS10-IUM8D との組み合わせ実装は、前記の通り)

T5220 の電源を ON し、ok プロンプトが表示されるのを待ちます。

Ok プロンプトから、”boot -r” を入力し、システムを起動します。

システム起動が完了したら、“root”でログインします。

CD-ROM ドライブへ、“GFX550e Driver Software Solalis Edition”ラベルの TechSouce 提供 CD-ROM を挿入します。

CD-ROM のフォルダーへ移動します。

```
cd /cdrom/cdrom0
```

CD-ROM ルートにあります install_all (スクリプト)を実行します。

T5220 をリブートします。

GFX550e のデバイス名は、mko# となります。

は、OS から与えられるインスタンス番号で、通常であれば、“mko0”となります。

インストールログを添付します。

```
bash-3.00# cd /cdrom
bash-3.00# ls
cdrom0                gfx-550e_sol_ow_1.2
bash-3.00# cd cdrom0
bash-3.00# ls
DOC          README          install_all  rr_moved      s10
bash-3.00# ./install_all
```

</cdrom/gfx-550e_sol_ow_1.2/s10> 中のパッケージインスタンス <TSlmkox.v> を処理中です。

GFX 550e Graphics System Software/Device Driver (64-bit) v1.2(sparc.sun4v) 1.2,REV=2006.03.23
Copyright 2006 Tech-Source Inc. All rights reserved.

</> をパッケージのベースディレクトリとして使用します。

パッケージ情報を処理中です。

システム情報を処理中です。

5 個のパッケージパス名がすでに正しくインストールされています。

パッケージの依存関係を検査しています。

ディスク領域の要件を確認中です。

すでにインストール済みのパッケージとの重複を確認中です。

setuid/setgid を行うプログラムを検査中です。

このパッケージには、パッケージのインストール処理中にスーパーユーザーの
アクセス権で実行するスクリプトが含まれています。

<TSlmkox> のインストールを続けますか [y,n,?] y

GFX 550e Graphics System Software/Device Driver (64-bit) v1.2 を <TSlmkox> としてインストール中です。

1/1 部分をインストールしています。

/platform/sun4v/kernel/drv/sparcv9/mko

[クラス <none> を検査しています]

postinstall スクリプトを実行中です。

<TSlmkox> のインストールに成功しました。

</cdrom/gfx-550e_sol_ow_1.2/s10> 中のパッケージインスタンス <TSlmkow> を処理中です。

```
GFX 550e X Window System Support v1.2(sparc) 1.2,REV=2006.03.23
Copyright 2006 Tech-Source Inc. All rights reserved.
</usr> をパッケージのベースディレクトリとして使用します。
## パッケージ情報を処理中です。
## システム情報を処理中です。
  9 個のパッケージパス名がすでに正しくインストールされています。
## パッケージの依存関係を検査しています。
## ディスク領域の要件を確認中です。
## すでにインストール済みのパッケージとの重複を確認中です。
## setuid/setgid を行うプログラムを検査中です。
```

次のファイルは setuid、setgid、またはその両方のアクセス権でインストールされます。

```
/usr/sbin/mkoconfig <setuid root>
```

これらのファイルを setuid または setgid ファイルとしてインストールしますか [y,n,?,q] y

このパッケージには、パッケージのインストール処理中にスーパーユーザーのアクセス権で実行するスクリプトが含まれています。

<TSlmkow> のインストールを続けますか [y,n,?] y

GFX 550e X Window System Support v1.2 を <TSlmkow> としてインストール中です。

```
## 1/1 部分をインストールしています。
/usr/dt/config/Xservers.mko
/usr/lib/fbconfig/TSlmko_config <シンボリックリンク>
/usr/openwin/server/etc/mkoresinfo
/usr/openwin/server/modules/ddxTSlmko.so.1
/usr/sbin/mkoconfig
[ クラス <none> を検査しています ]
[ クラス <server> を検査しています ]
```

<TSlmkow> のインストールに成功しました。

</cdrom/gfx-550e_sol_ow_1.2/s10> 中のパッケージインスタンス <TSlmkomn> を処理中です。

```
GFX 550e Man Pages v1.2(sparc) 1.2,REV=2006.03.23
Copyright 2006 Tech-Source Inc. All rights reserved.
</usr> をパッケージのベースディレクトリとして使用します。
## パッケージ情報を処理中です。
## システム情報を処理中です。
  3 個のパッケージパス名がすでに正しくインストールされています。
## パッケージの依存関係を検査しています。
## ディスク領域の要件を確認中です。
## すでにインストール済みのパッケージとの重複を確認中です。
## setuid/setgid を行うプログラムを検査中です。
```

GFX 550e Man Pages v1.2 を <TSlmkomn> としてインストール中です。

```
## 1/1 部分をインストールしています。
/usr/share/man/man1m/TSlmko_config.1m
/usr/share/man/man1m/mkoconfig.1m <シンボリックリンク>
[ クラス <none> を検査しています ]
```

<TSlmkomn> のインストールに成功しました。

```
bash-3.00#
```

